

補助事業番号 緊21-902

補助事業名 平成21年度 光産業技術の緊急戦略的事業展開のための調査研究等補助事業

補助事業者名 財団法人光産業技術振興協会

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

将来の社会に大きな波及効果をもたらすとともに、日本の国際競争力強化に大きな貢献が期待される革新的光技術を選定する。また、植物工場の普及拡大に対し必要となる光技術を選定することにより、光産業の戦略的事業展開と基幹産業としての成長発展を図り、もって機械工業の振興に寄与する。

### (2) 実施内容 (<http://www.oitda.or.jp/main/keirin/hojo.html>)

#### ① 技術戦略策定

##### ア. 光テクノロジーロードマップ策定

将来の社会に大きな波及効果をもたらすことが期待される光技術、または日本の国際競争力強化に多大な貢献が期待される技術を「革新的光技術」と位置づけ、計39件の技術を選定・分類し、それらの特徴、現状と将来展望、実現時期等を調査・検討し、結果を「光テクノロジーロードマップ報告書－革新的光技術－」としてまとめた。

##### イ. ブレークスルー技術調査

完全人工光型植物工場における人工光源の利活用技術である「アグリフォトニクス」をテーマに、植物工場の普及・拡大に対し必要となる光技術について調査・議論し、結果を「平成21年度アグリフォトニクス・ブレークスルー技術報告書」としてまとめた。

## 2. 予想される事業実施効果

### ① 技術戦略策定

#### ア. 光テクノロジーロードマップ策定

今後の光技術・産業に関する政策提言、国家プロジェクトの立案、産官学の戦略的な研究推進を図る上での有効な資料となることが想定される。また、個別企業の企業戦略・技術開発戦略指針として大いなる活用が期待される。また、光技術の将来ビジョンを先駆的に示していることから、産業の活性化への効果も大いに期待できる。

#### イ. ブレークスルー技術調査

「アグリフォトニクス」の調査結果は植物工場の普及・拡大に利活用され、今後わが国にとって重要な問題となる「食料確保」、「食の安全確保」、「環境保全」等の

政策提言への活用、課題解決に大いに貢献することが期待される。さらには、個別企業の企業戦略・技術開発戦略指針としての活用が期待される。

### 3. 本事業により作成した印刷物等

#### ① 技術戦略策定

##### ア. 光テクノロジーロードマップ策定

・光テクノロジーロードマップ報告書（革新的光技術）

##### イ. ブレークスルー技術調査

・アグリフォトニクスブレークスルー技術調査報告書

### 4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 財団法人 光産業技術振興協会  
(ヒカリサンギョウギジュツシンコウキョウカイ)

住 所： 112-0014  
東京都文京区関口 1-20-10 住友江戸川橋駅前ビル7階

代 表 者： 会長 間塚 道義 (マツカ ミチヨシ)

担当部署： 開発部 (カイハツブ)

担当者名： 部長代理 三枝 一主 (サイグサ カズユキ)  
鈴木 弘美 (スズキ ヒロミ)

電話番号： 03-5225-6431

FAX番号： 03-5225-6435

E-mail： [saigusa@oitda.or.jp](mailto:saigusa@oitda.or.jp)  
[hsuzuki@oitda.or.jp](mailto:hsuzuki@oitda.or.jp)

U R L： <http://www.oitda.or.jp/>